
赤潮情報(シュードシャットネラ ベルキュローサ)

鹿児島県水産技術開発センター
 平成 26 年 1 月 9 日

山川湾（鹿児島湾南部）No.1

[1] 1月9日の調査結果

本日午前、山川湾を調査したところ、シュードシャットネラ ベルキュローサを最高17cells/ml、ディクチオカ スペキュラムを1ヶ所で1cell/ml確認しました。なお、珪藻類は調査全域でほとんどない状況でした。

[2] 今後の赤潮発生の予想

昨日、山川湾奥部の表層で最高104cells/ml確認されたシュードシャットネラ ベルキュローサですが、本日の調査では細胞密度は減少しており、水深5及び10m層では極めて低密度でした。

シュードシャットネラ ベルキュローサの細胞密度は減少していますが、競合種の珪藻類はほとんどない状況であり、環境の変化によっては増殖することが考えられます。今後とも漁場周辺の採水・検鏡を行い、漁場環境の把握に努めるとともに、状況に応じて餌止めの実施等、十分な注意が必要です。

